

## 岩手県矢巾町における森林環境譲与税の活用について

### ■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末時 点の活用率	未執行額の 活用方針
活用額（円）	13,615,000	5,100,000	18,715,000	79%	矢巾町森林保育事業等による 森林整備や専門員の雇用に活用する
譲与額（円）	17,973,000	5,663,000	23,636,000		

### ■令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち森林環境譲与税	
人材育成	地域林政アドバイザー雇用事業	5,598,734	1,200,000	地域林政アドバイザーを雇用し、森林整備の推進に取り組んだ。
木材利用	いわての森林の感謝祭関連事業	4,301,000	3,900,000	前年度に陸前高田市で開催された全国植樹祭のレガシーを継承しつつ、いわての森林の感謝祭を開催し、式典や植樹事業を行った。
基金積立		5,663,000	5,663,000	矢巾町森林環境基金
合計		15,562,734	10,763,000	

### ■今後の実施計画

<p>①矢巾町森林保育事業による森林整備の実施</p> <p>森林面積が少なく譲与税額も少ない、一人あたりの森林面積が少ない、林道が無い、高齢級で補助が使用できない、一斉林が少なく境界が分かり難い…など、厳しい状況において工夫して森林整備を行うため、</p> <p>&gt;森林経営に向けた森林は、森林組合等による「森林経営計画」により補助金を活用した森林整備を推進。</p> <p>&gt;それ以外の個所は、森林組合等と協力し、毎年一定区域を調査しながら、森林所有者と協定を締結したうえで、手入れが行われていない荒廃森林の切捨て間伐を実施する「矢巾町森林保育事業」を推進。</p>	<p>②専門員の雇用</p> <p>森林面積の少ない本町において、専門性を持って森林政策に取り組む人員を確保し、森林整備を確実に実施していく。</p>
---	---